

2006年8月21日

報道関係者 各位

株式会社 千趣会  
日本アイ・ピー・エム株式会社

## 千趣会が日本IBMへ情報システムをアウトソーシング

株式会社千趣会(本社・大阪北区、社長 行待裕弘、以下千趣会)は、情報システムインフラの運用・管理・保守業務の一部を日本アイ・ピー・エム株式会社(本社・東京都港区、社長・大歳卓麻、以下日本IBM)へアウトソーシングします。千趣会の情報システム部は、企画業務およびIT強化のための開発・保守に集中し、企業競争力の強化を図ります。

契約期間は本年7月からの7年間です。

千趣会は、経営戦略とIT戦略を直結させるための組織改革を目指して、まずIT組織の現状を把握するために「IT診断」コンサルティングを実施しました。その結果、情報システム部の人員を企画業務およびIT強化のための開発・保守に集中し、IT関連業務の高度化、効率化を実現する効果的な手段として、日本IBMへのアウトソーシングを決定しました。

今回、アウトソーシングの対象となるのは、コールセンターからの受注情報、発注情報などを管理する千趣会の基幹システムの運用・管理・保守部分で、日本IBMの堅牢なデータセンターで運用します。

千趣会では、日本IBMのアウトソーシングを利用することにより、技術変化への柔軟性の向上や運用管理業務の人的付加を軽減することができ、業務改革のスピードを高めると共に、システムの運用管理コストを約1割削減できると見込んでいます。

以上

<本件に対するお問い合わせ先>

株式会社千趣会 総務・IR広報部 IR広報チーム 田島  
TEL:06-6881-3100 E-mail [m-tajima@senshukai.co.jp](mailto:m-tajima@senshukai.co.jp)  
日本アイ・ピー・エム株式会社 広報 金子  
TEL:03-5563-4310 E-mail [kazk@jp.ibm.com](mailto:kazk@jp.ibm.com)